

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	460	課コード	1706	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 乳幼児健康相談 個別事業 発達支援に関する専門職員の派遣	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども発達センター					
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	~	⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.3人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 2,640千円 (うち人件費 2,640千円)								
	⑧施策の位置づけ	施策コード 33106	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) 第4次健康福祉総合計画・					
(2) 目的	施策目的・展開方向	発達に支援が必要な子どもに対しては、児童発達支援センターの機能を有する子ども発達センターにおいて、相談・訓練・通所支援を行って発達を促すとともに、子どもの保護者に対する支援を行います。また、民間事業所や保育園、幼稚園に対する発達支援のノウハウの提供や保護者向けの学習会の開催などを通じて、			事業目的	発達に支援が必要な子どもの早期発見、早期療育を目的とする。また、子どもの発達や子育てをめぐる問題に関して、保護者が安心して地域で子育てできるように支援する。また、保健師の資質の向上も支援する。						
(3) 事業内容	内容	①1歳6か月児健診、3歳児健診時に発達や育児、親子関係など専門的な相談が必要であると保健師が判断した保護者に対して実施する。1歳6か月児健診には、心理相談員と理学療法士を派遣。3歳児健診には、心理相談員と言語聴覚士を派遣。 ②5歳児健診時に保護者の希望により実施する。5歳児健診には、心理相談員を派遣。 ③1歳6か月時健診、3歳児健診、5歳児健診、保健師の訪問相談及び電話相談後の事後相談として子育て相談を実施する。子育て相談には、心理相談員を派遣。 ④健診や子育て相談の事後カンファレンスに参加し、保健師の質の向上を図る。			当該年度執行計画	①第1、2、3木曜日の午後。 ②第4木曜日の午後もしくは第4火曜日の午後。 ③不定期月2日						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	地域で安心して、子どもの発達状況に応じた子育てができる保護者が増加する。			指標種類	指標		単位	件	想定値	600	
当該(開始)年度		地域で安心して、子どもの発達状況に応じた子育てができる保護者が増加する。			直接	相談実施件数		件		実績値	527	
3年後		地域で安心して、子どもの発達状況に応じた子育てができる保護者が増加する。			直接	相談実施件数		件			570	
最終(概ね5年後)		地域で安心して、子どもの発達状況に応じた子育てができる保護者が増加する。			直接	相談実施件数		件			590	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			嘱託職員報酬	529								
		予算(済)額	合計	529	合計		0		合計		0	
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0		
一般財源		529			0					0		
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他	0	0	□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	0		
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3	0.3	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3	0.3		
	正職員人件費	2,640	正職員人件費	2,640	2,640	正職員人件費	2,640	正職員人件費	2,640	2,640		
	嘱託職員報酬額	509	嘱託職員報酬額	0	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	0		
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	0		
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,169	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,640	2,640	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,640	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,640	2,640		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		5.28千円/件		4.4千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	子育て能力の低下、育児環境の変化が指摘されている現在、子どもの健やかな成長・発達を促すためには、保護者の育児能力の向上や情緒の安定が必要不可欠である。よって、心理相談員による相談、理学療法士による相談、言語聴覚士による実施することで子どもの発達や子育てをめぐる環境に対して不安を軽減させ、子どもの心身の発達を促すことが必要である。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 協働には見合わない。							○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 事業に見合わない。							○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	527	550	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
			実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
16.69									
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	20.83	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (462), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (463), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 現状, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (465), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for comments.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	466	課コード	1706	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 早期発見・早期療育 個別事業 保育所等訪問支援事業所「おひさま」による発達支援	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	子ども部・こども発達センター		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	8人 (換算人数)		0.85人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 8,232千円 (うち人件費 7,480千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33106	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) 第4次健康福祉総合計画・		
(2) 目的	施策目的・展開方向	発達に支援が必要な子どもに対しては、児童発達支援センターの機能を有するこども発達センターにおいて、相談・訓練・通所支援を行って発達を促すとともに、子どもの保護者に対する支援を行います。また、民間事業所や保育園、幼稚園に対する発達支援のノウハウの提供や保護者向けの学習会の開催などを通じて、こども発達センターを利用し、その後、保育園、幼稚園に就園した児童について保育所等訪問支援を行う。実施に当たっては、こども発達センターの職員が各保育園、幼稚園の中で集団生活を健やかに過ごせるように児童の発達を支援します。			事業目的	児童発達支援事業を利用している児童が、ケアプランに基づき、地域の中で他の児童とともに育ちあえることを目的とし、実施内容については個別療育計画を作成し実施する。				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	児童が入園した保育園、幼稚園と日程調整を行い、こども発達センターの職員が4月～翌年3月までの期間、最大月2回、訪問し発達支援をします。				
		当該年度活動結果指標	出席率	単位	%	想定値	90			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該(開始)年度	保育園、幼稚園の集団生活の中で必要とされる発達支援を行う。				直接	出席率 (出席日/出席予定日数)		%	75	90
3年後	保育園、幼稚園の集団生活の中で必要とされる発達支援を行う。				直接			%	0	90
最終(概ね5年後)	保育園、幼稚園の集団生活の中で必要とされる発達支援を行う。				直接			%	0	90
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		生活支援員賃金	9,141	消耗品費	50	消耗品費	48	消耗品費	48	
		燃料費	71	燃料費	170	燃料費	184	燃料費	184	
		修繕費	50	手数料	42	手数料	42	手数料	42	
消耗品費	31	自立支援給付請求システム保守	490	自立支援給付請求システム保守	490	自立支援給付請求システム保守	490			
手数料	15									
事務機器使用料	30									
自動車重量税	6									
* 自立支援給付費請求システムクライアント追加分保守委託	37									
* 自立支援給付費請求システムクライアント追加作業委託	389									
予算(済)額	合計		9,770	合計		752	合計		764	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	50%	238	補助率	50%	238
県支出金	補助率	0%	0	補助率	25%	119	補助率	25%	119	
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源			7,124			342			354	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		2,646	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		53	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		53	
換算人数(人)			0.4			0.85			0.85	
正職員人件費			3,520			7,480			7,480	
嘱託職員報酬額			0			0			0	
臨時職員賃金額			8,316			0			8,316	
事業費(予算(済)額+正職員人件費)			13,290			8,232			8,244	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			147.67千円/%			91.47千円/%				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
	発達に支援が必要な児童に対して、保育所等を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援その他必要な支援を行う必要がある。社会適応を促すことで、健全な発達を補償することができる。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		改善検討	
	75	90	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	(f/b) × 100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託	<input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■⑥受益者負担 ■⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		改善検討		
	1.09	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (469), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for 評価コメント (Evaluation Comments).

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (472), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項費用.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1)事業が今必要である理由, (2)市が実施する必要性, (3)参加・協働の工夫, (4)環境への配慮, (5)目標設定は適切か?, (6)事業費削減の工夫, (7)目標値を実現する為に.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1410), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a space for comments and future strategies.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1722), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(平成29年度)

Table with columns for project code (1789), course code (1706), accounting type (General Accounting), and budget type (Policy, Regular, None). It details the project plan, objectives, and implementation details for a childcare support program.

Table for project evaluation (DO+CHECK) with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks. It includes sections for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

Table for post-evaluation (3. 事後評価) with columns for evaluation status (e.g., progress, expansion, contraction) and evaluation comments.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1914), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, and 30.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表(平成29年度)

事業コード 2018 課コード 1706 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は?
(2) 市が実施する必要性はあるか?
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2101), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1-8) containing project overview, objectives, content, targets, and implementation details across fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table (9-11) with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status (推進, 縮小, etc.) and evaluation comments.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2138), 課コード (1706), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向